

国家の借金 1,000,000,000,000,000円
 年間の利払い 15,000,000,000,000円

国民一人当たり約1千万円になる

政府、政治家の国債残高の覚悟は？

市町村合併により多くの首長と三役などの特別職、地方議員は削減され、地方では現在も議員の削減が進められている。1千兆円という史上空前の債務残高を認識し、国会議員自らも定員削減と費用の見直しが進まないと若者のますますの政治離れと不信が加速する。国会議員は年間約2200万円の報酬と飛行機、JRなどの

ねずみ算に増える借金
 自転車操業の日本は滅びる
 次世代を担う国民に愛国心など芽生えない
 国民の1500兆円の預貯金没収か？
 未曾有の大恐慌が始まる
 15年後、貨幣封鎖か！
 戦争への道を予感
 それでも予算獲得に江戸参りしますか？

発行人 稲井 捨信

田中角栄総理時代の右肩上がり
 の経済成長が続き豊かな税収の時であれば良いが、年々税収が目減りしていく現在、国も陳情に左右されない、きちんと人口と面積割で残った予算配分等を明確にすべきではないか。同時に地方への財源の的確な移讓

無料バスが支給されているに關わらず文書通信、交通滞在費が1200万円。780万円の立法事務費と年間議員一人当たり4500万円の政党交付金が支払われている。福井県は9市8町の82万県民で国会議員7名が選出され、福井県知事以上の年間報酬と歳費を得ている。中央集権の象徴は国の予算分取り合戦で見られる江戸参りが続く。北陸新幹線の陳情などその効果のほどは疑問で政治家個人同士の親交目的もある。全国からほぼ毎日のように各省庁と幹部、また国会議員、大臣及び東京に集中する外郭団体に陳情者が県民の血税を使い訪れる。

先進諸外国を見ても資源のない小国日本がずば抜けている。

が問われる。日本国の借金(国債、県債、市町村債)は、特別会計を含み1千兆円となり、1万円札を積み上げれば、百万円の札束10億個、1億円の札束1千万個と遙か宇宙に届くであろう。100年間、10兆円の元本支払と金利15兆円。国家税収が毎年約50兆円であり、その半分を借金支払い、自由に使える金は25兆円だけのはずが、なぜ80兆円もの出費をする。国会議員諸君は、借りた金は返済しなければならぬという原則を忘れ、将来の国民に先送りしているだけ。70歳を過ぎた政治家は余命約20年。勲章をもらって家運安泰。国債乱発の小淵元総理の娘は現役大臣？責任はない。自分は払わなくてもよいので〇〇億円と聞いても金銭感覚が麻痺している。次世代の政治家にも耳を傾けてはいかがか。

資源がないからこそ先人が築き上げた世界二位の経済大国は今、崩壊の道を辿りつつある。

資源を海外から輸入し付加価値をつけて加工し、技術立国日本としての品格を作り、海外輸出による外貨を獲得して国民は豊かになった。

昭和30年代後半より当時の池田勇人総理が国民所得倍増を唱え、外貨獲得のために公用車は国産車に転換させるなどあらゆる手段を講じ外貨獲得に励み、商社マンはエコノミックアニマルとまで言われ活躍した。

総国民は朝7時から夜12時まで土日祝日も働き、盆と正月合せて年間6日くらいしか故郷で休めない時代が普通であった。

10年前のバブル崩壊により日本経済が悪化しても国の厚い保護政策により、土日祝日は当然休み、サラリーマンと公務員は勤務時間を8時間とし、1週間40時間労働で給料、ボーナスを支給され、ありがた過ぎる。日本古来の「親の背中を見て育

てる」時代でない。物と金を充分に与えられ、苦しさを知らず、国、県、市、町に何でも要求する甘えの体質が当たり前の如く今日の社会となり、日本の歴史と文化、道徳心を失わせた大人に責任がある。

政治家もやたら二世、三世議員が大臣や総理となり、毎年30兆円の借金をしているボス支配によって国会議員の削減をせず莫大な議員歳費も現状維持が続いている。

先頃発表された2兆円の借金で国民一人あたり1万2千円と2万円を個別に現金支給するというばかげた話。資本主義政治の根幹を揺るがす。非正規雇用者を正規雇用にせよと企業に一人当たり百万円をポンと支給したり、銀行があるのに国が企業の資金づくりをしたり、選挙のために国の金を無駄に使ってはならない。

親が高利貸しで借りて子どもと祖父母に10万円ずつ分けると言ったらまともな子ども

と祖父母であれば借りてまでいいと叱られるだろう。二度と親には小遣いや費用を頼まない。逞しく自立できる子どもとなる。

国の借金1千兆円とは、金利1・5%としても15兆円だ。15万人の国民（福井県でいえば、坂井市、鯖江市の人口に相当）に一人あたり1億円をただであげているのと同じ。

年間30兆円借入れても元金を返さない限り1・5%の国債金利で毎年4500億円を払うことになるという認識があるのかが問われる。4500人の投資家へのばらまきと同じ。貧富の差は起こり認識に欠けている。

我が福井県でも陳情、陳情と血税を使つて新幹線やダムなどに国の予算を獲得せんとしているが、金のない親にサラ金で借りてでもしてくれと要求する出来の悪い子どもにしか見えない。

収入の範囲内で清貧に務め県民を守り、官僚と政治家は国民や市民のため、陳情は格安な夜

行バスで、身なりは質素にしてこそ僅かな財布のお金を各省庁と大臣、国会議員は親身になつて聞いてくれるもの。マザーテレサやアフリカなど本当に貧乏な国を助けたいと思う日本人の素晴らしい考えと文化の心ではなかったのか。

父親が1千万円の借金があると、普通の家庭であれば妻と子どもと祖父母は親を叱り、利息は払えないから払わなくていいように交渉してと言い、せつせと元金を家族で減らし、貧しくても幸せな笑顔のある家庭を築こうと願うものではあるまいか。

政治家諸君、年間税収の2年分で100兆円が金利を払つても借金できる目安ではないか。現在の借金、1千兆円返すのに毎年10兆円支払つても百年かかる。悪い夢を見ているのではない。これが、現実だ。

資源のない日本で国民の預貯金1500兆円を当てにして、帳消しにする魂胆か。また、世界戦争が勃発し国の借金を払え

ないと昭和20年に貨幣封鎖された時と同様なことになることは過去の歴史を見ても明らかだ。国の借金は自転車操業を遙かに超えて「ねずみ算」である。サブプライム問題で世界経済が大不況に陥っている姿と照らし、このままだと、あと15年で国家は破たんとなろう。

敦賀、若狭など嶺南地域経済の繁栄は、滋賀、京都、兵庫、大阪、岐阜、中京地区という大量消費地と大商工業都市との共存共栄にある。

関西の奥座敷としての新鮮な食と、若狭湾という恵まれた海岸線、別荘地としての住空間を持つ。京都府(263万)、滋賀県(140万)、大阪府(883万)、兵庫県(560万)、計1846万人との都市交流が繁栄の道。経済力と豊かさが現在の二倍にするためには十分な交通網の整備が課題である。道州制問題にしても、電力供給を通じて窓口を京都や大阪、兵庫、滋賀に向けるべきだ。

大臣経験者が古賀派には岩永氏(滋賀)、谷垣氏(京都)、金子氏(岐阜)。津島派には棚橋氏(岐阜)、伊吹派には伊吹氏(京都)などがおり、町村派(清和会)には、京都、岐阜、滋賀選出の代議士がいない。嶺南首長と議員は古賀派、伊吹派、津島派などと滋賀、京都の市町長との交流が不可欠である。琵琶湖若狭湾快速鉄道にしても更なる働きかけが重要。

現在敦賀まで直流化しているので、将来はJRと協力して敦賀、若狭と滋賀、京都を結ぶ環状線も夢ではない。福井―敦賀間の新幹線延伸など目もくれず嶺南地域の活性化に道は開く。町村派の代議士一辺倒では、敦賀若狭の発展はない。

土日祝日に加え、振替休日も含めた休日が多くなった。車でなく列車での観光客を誘致し、週末には帰ることのできる通勤や通学圏内として、京都、滋賀、大阪を含む経済圏に組み込まれることが重要だ。

自民党 党内派閥別所属衆議院議員

町村派 88人				
★	谷畑 孝	61	4	大阪 14
★	中山 泰秀	37	2	大阪 4
★	木挽 司	49	1	兵庫 6
★	関 芳弘	43	1	兵庫 3
★	西村 康稔	45	2	兵庫 9

古賀派 62人				
★	岩永峯一	66	4	滋賀 4 ○
□	藤井勇治	58	1	滋賀 2
★	谷垣禎一	63	9	京都 5 ○
□	清水鴻一郎	62	1	京都 3
□	井沢京子	45	1	京都 6
★	西野陽	68	4	大阪 13
★	竹本直一	67	4	大阪 15
★	盛山正仁	54	1	兵庫 1
★	金子一義	65	7	岐阜 4 ○

山崎派 41人				
★	上野賢一郎	42	1	滋賀 1
★	渡海紀三朗	60	6	兵庫 10 ○
★	大前繁雄	66	2	兵庫 7

二階派 15人				
★	川条志嘉	38	1	大阪 2
□	松浪健二郎	61	3	大阪 19
□	井脇ノブ子	62	1	大阪 11
★	井上喜一	76	7	兵庫 4 ○

伊吹派 28人				
□	宇野治	60	2	滋賀 3
★	伊吹文明	70	8	京都 1 ○
□	山本朋広	33	1	京都 2
★	松浪健太	36	2	大阪 10
★	谷公一	56	2	兵庫 5
★	古屋圭司	55	6	岐阜 5

津島派 70人				
★	岡下信子	69	2	大阪 17
★	渡嘉敷奈緒美	45	1	大阪 7
★	大塚高司	43	1	大阪 8
◎	原田憲治	60	1	大阪 9
★	戸井田徹	56	2	兵庫 11
★	棚橋泰文	45	4	岐阜 2 ○

無派閥 49人				
★	中川泰宏	56	1	京都 4
★	野田聖子	47	5	岐阜 1 ○
□	佐藤ゆかり	46	1	岐阜 1

高村派 16人				
★	北川知克	56	3	大阪 12
★	河本三郎	57	3	兵庫 12

麻生派 20人				
★	中馬弘毅	71	9	大阪 1 ○
★	武藤容治	52	1	岐阜 3

★小選挙区 □比例区復活 ◎補選 ○閣僚経験者